

お客さま本位の業務運営に関するFD取組状況および  
K P I 実績値の公表について

### お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

輝く未来へのみちしるべ

- ・ 瑞穂の国を支える、食と農の発展に貢献します
- ・ 未来につづく、地球にやさしい暮らしを応援します
- ・ 協同組合の基本的な価値に基づいて行動します

当組合は、この経営理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、お客さまの安定的な資産形成と、「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障の提供を通じた、お客さまの豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

東西しらかわ農業協同組合

# I.取組状況

## 1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

### (1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3、6、7)補充原則1~5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします
- なお、お客さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ (2025年3月末時点) >

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	4 (前年度末：4)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	1 (前年度末：1)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

<商品選定の考え方>

JAバンクのセレクトファンドは、国内の約6,000本の中から、JAバンクが独自の基準で長期投資に適した投資信託を厳選しました

※商品選定の考え方：JAバンクHP  
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi/sintaku/select/>

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

# I .取組状況

## 1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

### (2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、  
原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1~5本文および(注)】

- ・当組合は、お客さまに寄り添い、「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障を通じて、「安心」と「満足」を提供しております。
- ・特に、自動車を取り巻くリスクの変化に対応するため、自動車共済について、レッカー・ロード費用保障条  
条項を新たに設定する等、保障拡充を行っております。
- ・なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み（外貨建て共済等）の提供は実施しておりません。
- ・また、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

# I. 取組状況

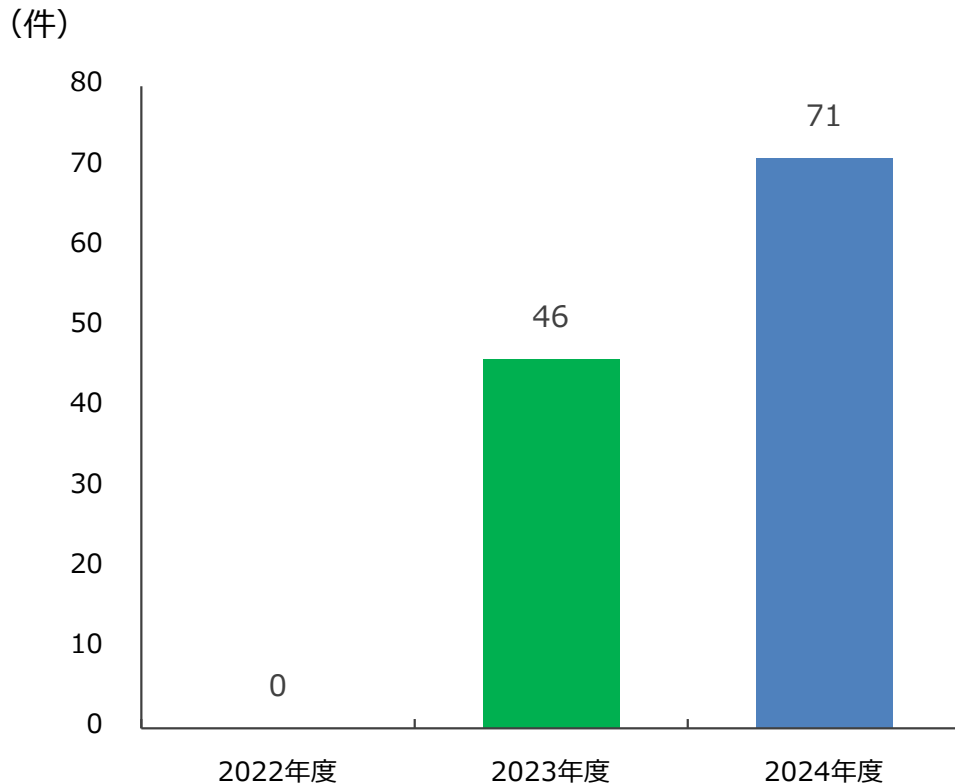
## 2 お客さま本位の提案と情報提供①

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、3、4、5)】

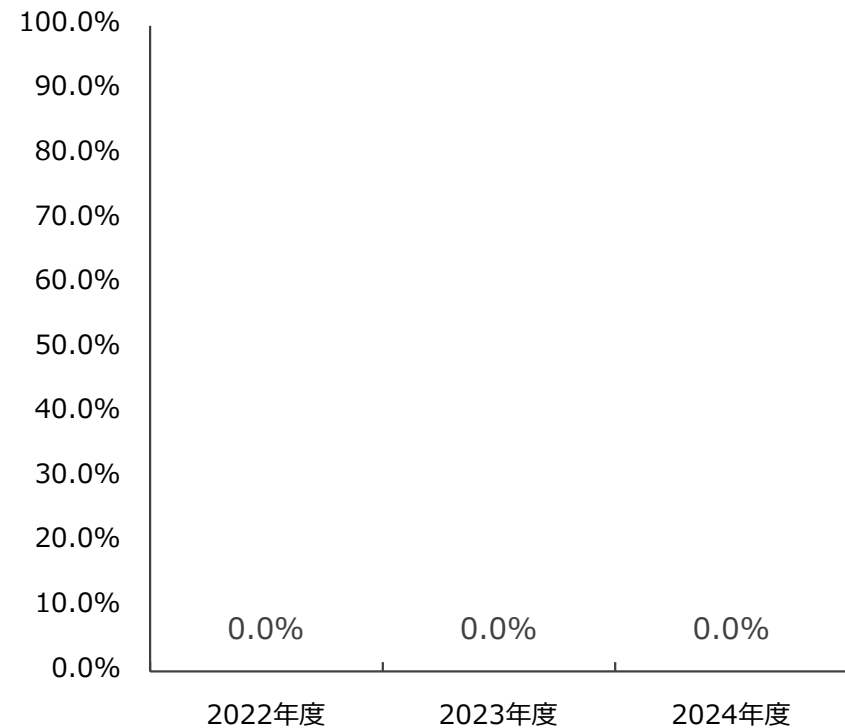
### (1) 信用の事業活動

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、多くのお客さまが「投信つみたて」を利用し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまはおりませんでした。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>





# I. 取組状況

## 2 お客さま本位の提案と情報提供③ (2) 共済の事業活動

【原則2本文および(注)、  
原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

### ① 共済仕組み・サービスのご提案

- ・共済仕組み・サービスの提案にあたっては、保障設計書や意向確認書を用いて、お客さまのご意向を的確に把握しております。
- ・組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に基づき、加入内容のご確認書を作成し、未保障、低保障分野へのご案内により、最良・最適な共済仕組み・サービスを提案しております。
- ・ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

### ② 情報提供

- ・また、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行っております。
- ・情報提供にあたっては、公的保険説明チラシ等を用いて、分かりやすくご説明しております。

### ③ 契約締結時の対応

- ・保障設計書や意向確認書を用いて、ご提案した共済仕組み・サービスが組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか十分に確認しております。

### ④ 高齢者対応

- ・ご高齢の組合員・利用者の方については、より丁寧に分かりやすく説明し、ご家族も含めて十分に保障内容をご理解・ご満足いただけるよう、ご契約時には、ご家族の同席等を徹底するなどの対応を行っております。
- ・なお、令和7年度から新たに「共済契約のお手続きに関するご案内」をお渡しし、ご契約者さま・被共済者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心していただけるよう努めております。

# I. 取組状況

## 2 お客さま本位の提案と情報提供③

【原則2本文および(注)、  
原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

### (2) 共済の事業活動

#### ⑤各種手続きとアフターフォローの実施

- ・各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすくご説明しております。
- ・将来、ご自身によるお手続きが困難になった場合の備えとして、生命総合共済について、「指定代理請人」に、ご家族を指定いただけるようご案内をしています。
- ・組合員・利用者皆さまの利便性向上に向けて、令和5年度からは支払請求手続きの簡素化を推し進める取組みをしています。
- ・ご加入後も、日々の接点を通じてより安心していただける「3Q活動」を通じて、地域に寄り添った安心と満足を提供しております。また、顔の見える関係を生かし、ご契約内容の相談・変更・請求手続きに関するサポートなど、より安心していただけるアフターフォローを実施しております。
- ・なお、ご契約にあたり、共済掛金の他にお客さまにご負担いただく手数料等はございません。

# I. 取組状況

## 3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および(注)】

- 当組合では、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- 当組合では、特に利益相反が生じやすい場面でも、重要情報シート等を活用し、商品間の比較検討を行いやすい仕組みとしております。また、月次・年次の定期モニタリングにより適切な管理を行っております。

## 4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

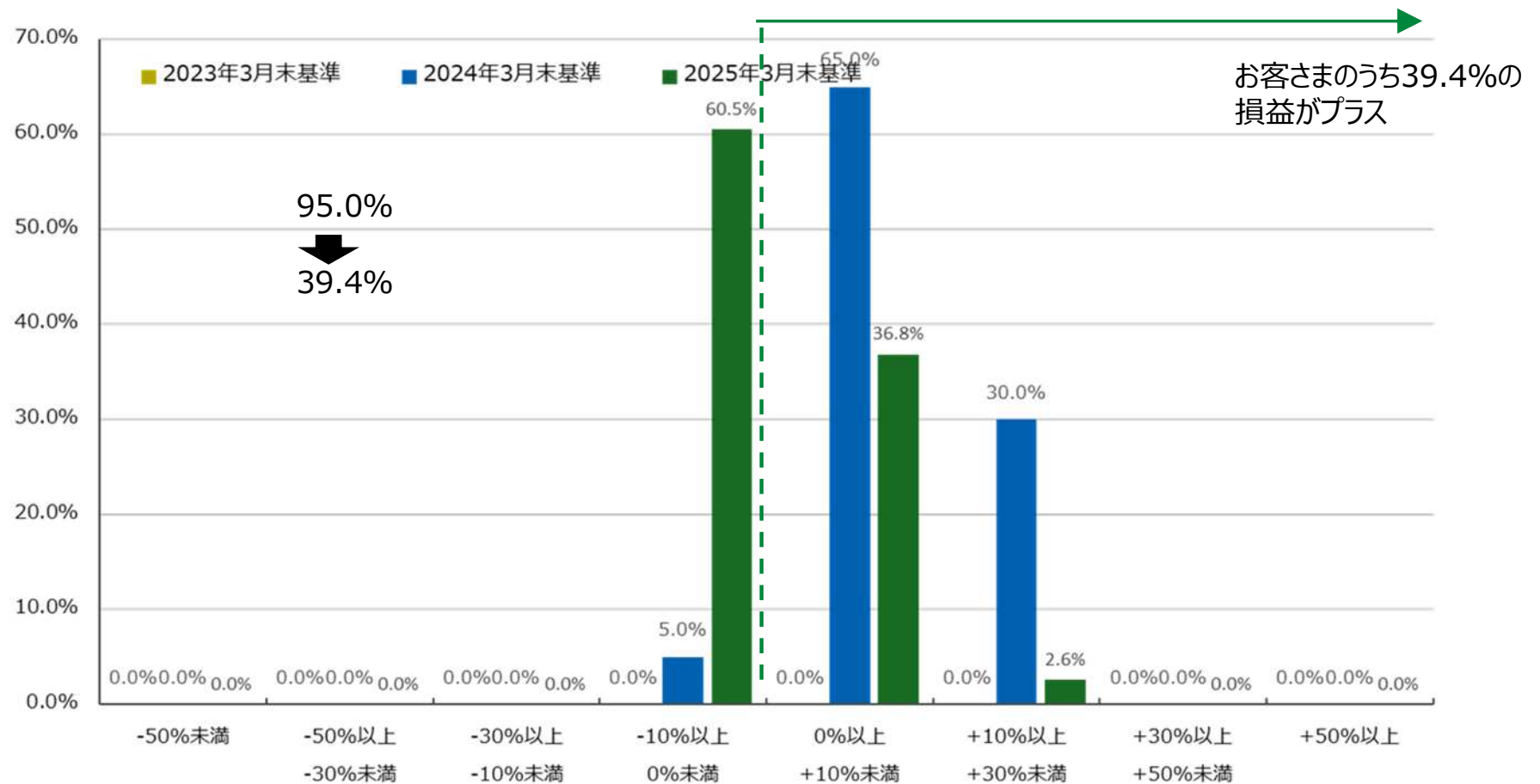
【原則2本文および(注)、原則6(注5)原則7本文および(注)】

- 当組合では、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。
- 当組合ではWebで視聴できる研修動画コンテンツを備えており、動画視聴による各職員の知識習得やスキルアップを通じて、提案力強化を行います。
- また、取引内容にかかる支店での毎月の自主点検や、取引にかかるモニタリングを実施し、お客さま本位の業務運営を確立するための体制を整えています。
- 当組合は、お客さまからいただいたご意見・お問い合わせ・ご相談・ご要望・苦情などを誠実に受け止め、迅速かつ適切に対応するとともに、分析・業務改善を通じて商品や各種サービスの改善に取り組んでおります。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の39.4%のお客さまの損益がプラスとなりました。

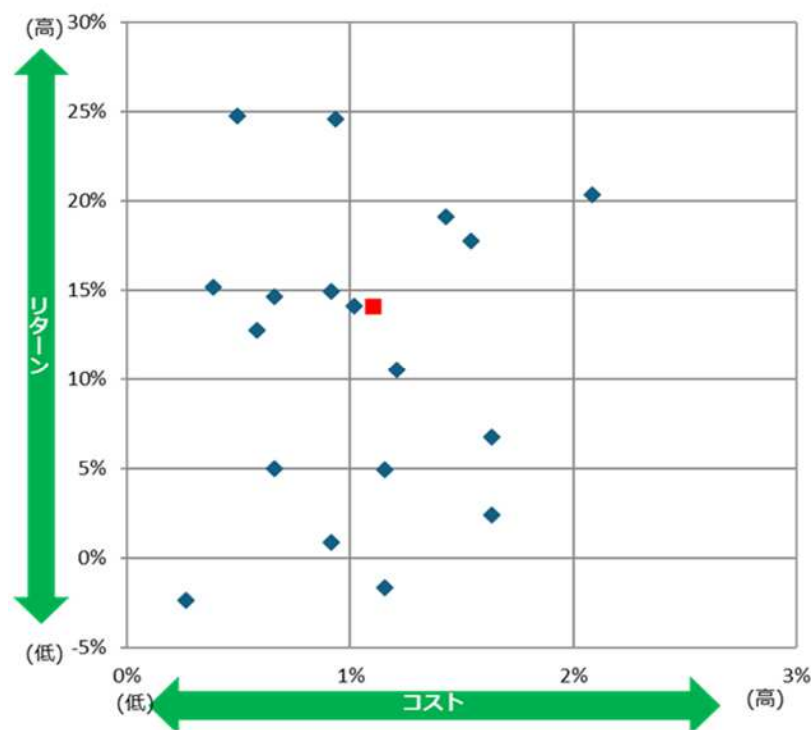


## Ⅱ.比較可能な共通K P I

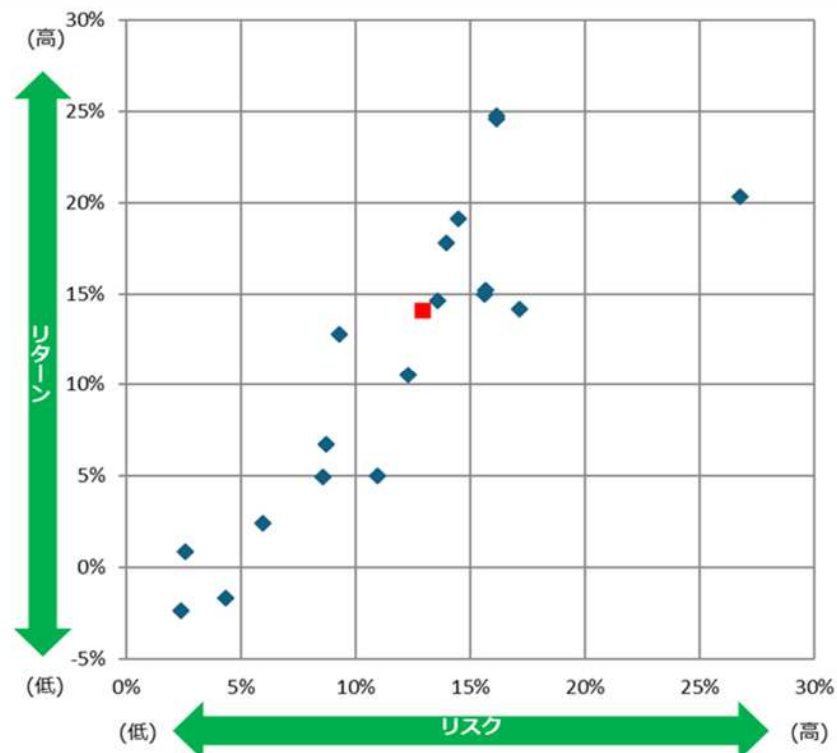
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/2) (2025年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.10%、平均リスク12.92%に対して、平均リターンは14.09%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



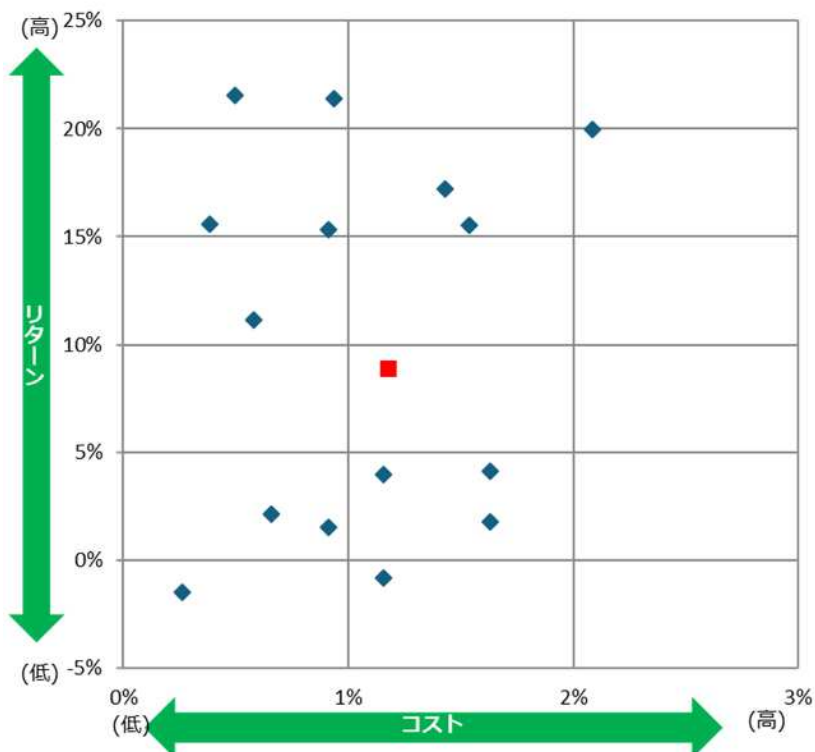
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

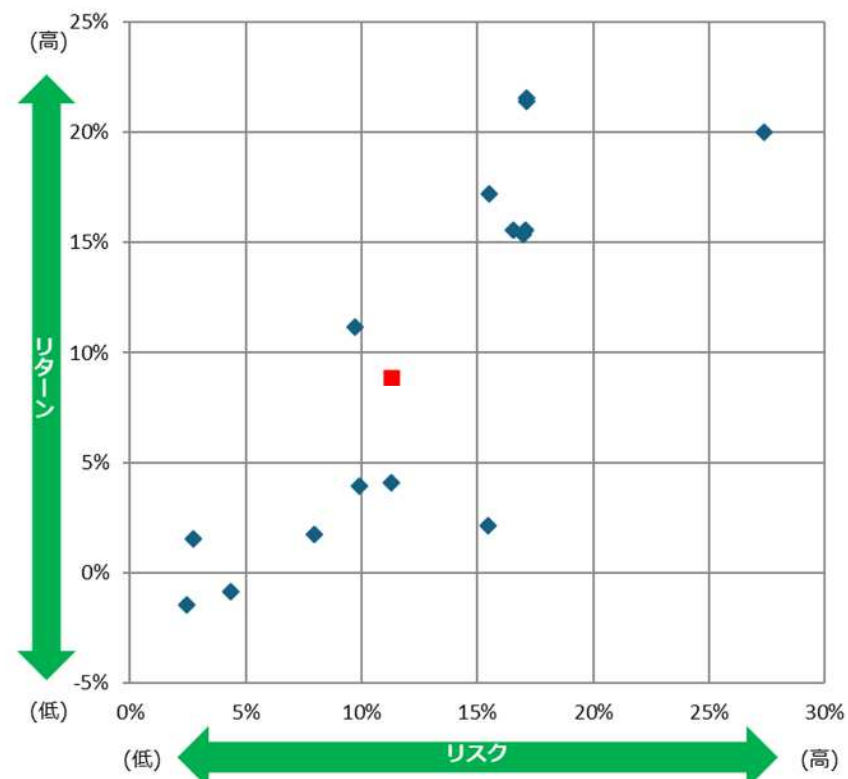
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/2) (2024年3月末)

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.18%、平均リスク11.31%に対して、平均リターンは8.85%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/2) (2025年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
6	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
7	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
8	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
9	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
10	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
11	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.99%	10.96%	0.66%
12	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
13	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
14	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
15	HSBC世界資産選抜 育てるJ-ス(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
16	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.36%	2.41%	0.26%
17	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
18	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		14.09%	12.92%	1.10%

※ 2025年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は18本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/2) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
5	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
6	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
7	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
8	HSBC世界資産選抜 育てるJ-1(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
9	HSBC世界資産選抜 収穫J-1(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
11	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
12	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
13	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
14	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
15	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.85%	11.31%	1.18%

※ 2024年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は15本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。